

・海外経済

		1 月月例	2 月月例
世界経済		<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による<u>厳しい状況が緩和される</u>中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染の動向や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和される中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染の動向や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>アメリカでは、景気は持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気の回復テンポは鈍化している。 先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。また、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>中国では、景気の回復テンポは鈍化している。 先行きについては、当面は回復の鈍さが残ることが見込まれる。また、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
	その他アジア	<p>韓国では、景気は持ち直しの動きが<u>緩やか</u>になっている。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は<u>厳しい状況にあるが</u>、持ち直しの動きがみられる。タイでは、景気は<u>厳しい状況にあるが</u>、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は<u>持ち直している</u>。タイでは、景気は<u>厳しい状況にあるが</u>、持ち直しの動きがみられる。インドでは、景気は持ち直している。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は<u>厳しい状況が緩和される</u>中で、持ち直している。ドイツにおいても、景気は<u>厳しい状況が緩和される</u>中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>ユーロ圏では、景気は一部で<u>厳しい状況が残る</u>中で、持ち直している。ドイツにおいては、景気は<u>厳しい状況が残る</u>中で、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動、<u>地政学的リスク</u>等の影響を注視する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は<u>厳しい状況が緩和される</u>中で、持ち直している。先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>英国では、景気は<u>厳しい状況が緩和される</u>中で、持ち直している。先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>

(注) 下線部は先月から変更した部分。